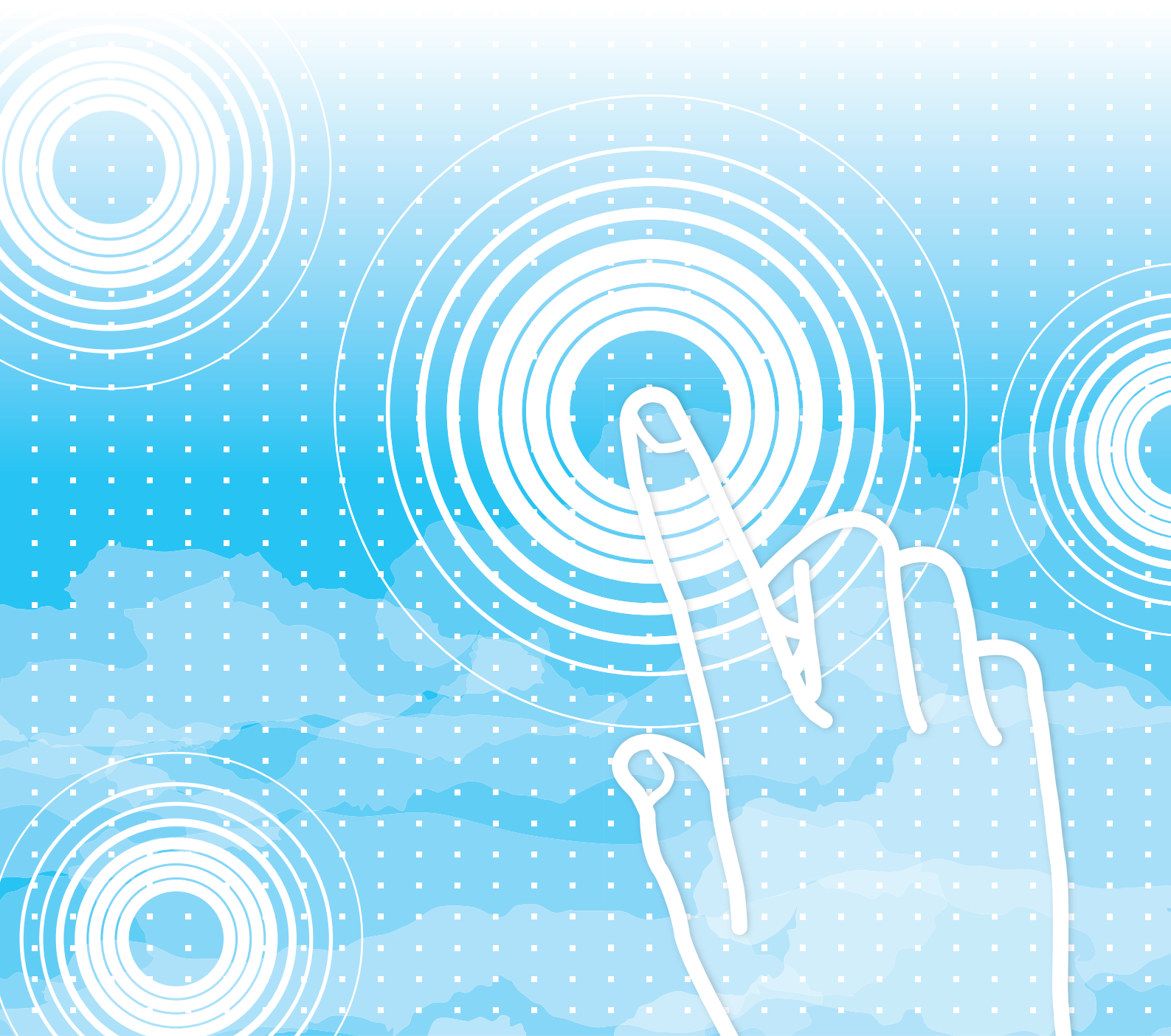


SHARP[®]

AirPrint ガイド



もくじ

| | |
|-------------------------------|---|
| 本書の記載内容について | 2 |
| AirPrintについて | 3 |
| • AirPrintを使用する前に..... | 3 |
| • AirPrintを使用して印刷を行う..... | 3 |
| • AirPrintを使用してファクス送信を行う..... | 4 |
| • AirPrintを使用してスキャン送信を行う..... | 4 |
| AirPrint設定..... | 5 |

本書の記載内容について

AirPrintの使用方法について記載しています。

お願い

- この取扱説明書でxx-xxxxxと記載しているところは、“xx-xxxxx”にお使いのモデル名を入れてお読みください。
- 本書では、各機能の詳細について説明していません。本書の中で説明している名称や各機能については、ユーザーズマニュアルを参照してください。
- この取扱説明書は、お使いのモデル以外の製品についての一般的な説明を含みます。お使いのモデルでは、利用できない機能についての記載も含んでいますので、ご注意ください。
- この取扱説明書は内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気付きのことがありましたら、スタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店、またはスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- この取扱説明書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- この取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

本文中で説明しているイラスト、操作パネル、タッチパネル、Webページ設定画面について

周辺装置は基本的に別売品ですが、お買いあげいただいた複合機の種類によっては、一部標準装備されているものもあります。複合機の機能や使いかたを説明するために、一部説明と異なる周辺装置の装着状態で説明している場合があります。この取扱説明書では、ファクス機能やインターネットFax機能が使用できる前提で説明しています。しかし、モデルによっては、ファクス機能やインターネットFax機能がない場合があります。内容によっては、モデルや周辺装置の装着状況によって使用できない場合があります。詳しくは、ユーザーズマニュアルを参照してください。

- 取扱説明書に記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書に記載のタッチパネルやイラスト、設定画面はあくまでも参考であり、お使いのモデル、オプションの装着状態、工場出荷時の状態からの変更、ご使用の国や地域によって異なる場合があります。
- システム設定の内容や設定方法はお使いのモデルによって異なる場合があります。
- 本書は、フルカラー複合機を元に説明しています。モノクロ複合機の場合、説明が一部異なる場合があります。

AirPrintについて

AirPrintに対応したアプリケーションからデータを選択し、複合機を経由してデータを印刷したり、ファクス送信やスキャン送信することができます。



- macOS (Mac) と iOS (iPhone/iPad) では対応内容が異なりますのでご注意ください。
- macOS (Mac)
複合機のAirPrint対応により、macOSから印刷/スキャン/ファクスが可能。
- iOS (iPhone/iPad)
複合機のAirPrint対応により、iOSから印刷のみ可能。
- お使いのモデルによっては、AirPrintを使用するときに、PS拡張キットが必要です。



AirPrintを設定するには

「設定(管理者)」の[システム設定] → [ネットワーク設定] → [外部プリントサービス設定] → [AirPrint設定] で設定します。

▶ [AirPrint設定 \(5ページ\)](#)

AirPrintを使用する前に

macOSで使用する場合、あらかじめ端末に複合機の情報を登録する必要があります。

iOSで使用する場合、事前設定は不要です。

複合機の設定でAirPrintが使用できる状態にし、端末側もAirPrintが使用できる状態にしてください。

(1) 「システム環境設定」から「プリントとスキャナ」をクリックする

(2) [+] ボタンをクリックする

(3) リストから複合機の名称を選択し、「ドライバー」から「AirPrint」または「Secure AirPrint」を選択し、「追加」をクリックする


セットアップを開始し、複合機がAirPrintで使用できるようになります。

AirPrintを使用して印刷を行う

印刷の手順はアプリケーションによって異なります。ここでは、iOS版Safariで閲覧しているホームページの印刷手順を例にして説明しています。

(1) Safariで印刷したいページを開く

Safariを操作して印刷したいページを開きます。

(2)  をタップする

(3) 「プリント」をタップする

メニューが表示されるので、「プリント」をタップします。

(4) 印刷するプリンターを選択する

端末と同一ネットワーク上にあるAirPrint対応プリンターが表示されますので、複合機を選択します。

(5) 印刷設定を行い、「プリント」をタップする

部数等を必要に応じて設定して、「プリント」をタップします。



- 端末からPINコード付きのプリントデータを送信したとき、プリントデータはドキュメントファイリングの標準フォルダーに保存されます。
- OSのバージョンにより表示される画面が異なることがあります。
- AirPrintを使用して印刷する場合に利用できる機能は、OSやアプリケーションによって異なります。
- 複合機のユーザー認証機能を利用している際にAirPrintで印刷するには、「設定(管理者)」の[システム設定] → [認証設定] → [初期設定] で、「プリンタードライバー以外のIPP認証を有効にする」を有効にしてください。
- カラーで印刷する場合は、「その他ユーザー」の権限をカラー出力可能な権限に変更する必要があります。

AirPrintを使用してファクス送信を行う



モデルによっては、ファクス機能がない場合があります。

AirPrintに対応したアプリケーションからデータを選択し、複合機を経由してデータをファクス送信することができます。

送信の手順はアプリケーションによって異なります。

アプリケーションに付属の説明書を参照して、ファクス送信してください。ここでは、macOSでの送信手順を例にして説明しています。

- (1) 送信したいファイルを開く
- (2) アプリケーションの【ファイル】から【プリント】を選択する
- (3) 【プリンタ】から複合機のファクスを選択する
- (4) 「宛先」に送信するファクス番号を入力し、設定を終えたあと、【ファクス】をクリックする
ファクス送信を開始します。



- [PC-Faxからの送信禁止] が有効になっていても、AirPrintを使用したファクスの送信は可能です。
- AirPrintを使用したファクスのジョブの管理は、ドキュメントファイリングの再送信ジョブと同様に処理されます。
- 複合機のユーザー認証機能を利用している際にAirPrintでファクス送信を行うには、「設定 (管理者)」の【システム設定】→【認証設定】→【初期設定】で、【プリンタードライバ以外のIPP認証を有効にする】を有効にしてください。

AirPrintを使用してスキャン送信を行う

複合機に原稿をセットし、AirPrintに対応したアプリケーションを使用して、スキャンしたデータを端末に送信することができます。

送信の手順はアプリケーションによって異なります。

アプリケーションに付属の説明書を参照して、スキャン送信してください。ここでは、macOSでの送信手順を例にして説明しています。

- (1) 複合機に原稿をセットする
- (2) 「システム環境設定」から【プリントとスキャナ】をクリックする
- (3) 「プリンタ」のリストから複合機を選択し、【スキャン】をクリックし、【スキャナを開く】をクリックする
- (4) 設定を終えたあと、【スキャン】をクリックする
スキャンを開始します。



- AirPrintを使用したスキャン送信は、複合機が以下の状態で使用できます。
- ログイン画面表示時、ホーム画面表示時、明度調整画面表示時、表示言語の設定時、ホームの編集時、カスタム表示パターン設定時、ホーム画面の文字色変更時、ホームの編集時/カスタム表示パターン設定時/ホーム画面の文字色変更時の管理者パスワード入力時、ログイン名/パスワード入力時、番号認証時の数字入力時、ログインユーザー選択時、認証先選択時
- 複合機のユーザー認証機能を利用している場合、AirPrintのスキャンは無効ユーザージョブとして処理されます。

AirPrint設定

AirPrintを使用するときに設定します。

「設定（管理者）」の [システム設定] → [ネットワーク設定] → [外部プリントサービス設定] → [AirPrint設定] で設定します。

AirPrint（プリント）、AirPrint（スキャン）、AirPrint（ファクス）

AirPrintをそれぞれの機能で使用するときには設定します。

mDNS

mDNSの有効/無効設定を行います。mDNSが無効時は、AirPrintで使用できる機器を検索するときに複合機の名称が表示されなくなります。

この設定は、「設定（管理者）」の [システム設定] → [ネットワーク設定] → [サービス設定] → [mDNS設定] → [mDNS] に連動します。

IPP

複合機のIPPポートの有効にするかどうかを設定します。この設定は、「設定（管理者）」の [システム設定] → [セキュリティ設定] → [ポート設定] → [IPP] に連動します。

IPP-SSL

複合機のIPP-SSLポートの有効にするかどうかを設定します。この設定は、「設定（管理者）」の [システム設定] → [セキュリティ設定] → [ポート設定] → [IPP-SSL] に連動します。

サービス名

AirPrint利用時に、アプリケーション側で表示される複合機の名称を設定します。

本設定は、「設定（管理者）」の [システム設定] → [ネットワーク設定] → [サービス設定] → [mDNS設定] → [サービス名] と連動しています。

設置場所

AirPrintを利用した際に、アプリケーション側に通知する設置場所の情報を入力します。

本設定は、設定モードの複合機情報ページと連動しています。

geo URI (RFC5870)

複合機の位置情報を入力します。位置情報は、geoURIの規格にて規定されている書式で入力してください。

ユーザー認証時のデフォルトユーザー名

複合機でユーザー認証が設定されている場合、端末のユーザー名を設定します。

デバイスステータス、ファームウェアバージョン、SSL設定、証明書管理、ユーザーリスト

それぞれの項目をクリックすると、デバイスステータス、ファームウェアバージョン、SSL設定、証明書管理、ユーザーリストに移動します。

シャープ株式会社